

国語①	今週の学習	だれもが関わり合えるように 資料「手と心で読む」(教科書P108~115)	できたら チェック
	今週の宿題	●音読「山ねこ、おことわり(前半)」(教科書P128~130) ●日記 ●ドリルの王様P45(24 山ねこ、おことわり)※P46はやりません。	
	来週の学習	ごんぎつね ※国語の教科書(下)を使います。忘れずに!	
国語②	今週の学習	4年生の新出漢字(候・器・官・英・航・票)	できたら チェック
	今週の宿題	「漢字の学習」の終わらなかったところ、次週の漢字テストの練習	
	来週の学習	4年生の新出漢字(希・望・士・脈・径・紀)	
算数	今週の学習	およその数の表し方を考えよう(P122~130)	できたら チェック
	今週の宿題	算数ドリル 54~56	
	来週の学習	計算のきまり(P2~6)※算数の教科書(下)を使います。忘れずに!	
理科 (選択)	今週の学習	うでを動かすしくみ(P75~79)	できたら チェック
	今週の宿題	ドリルの王様P33 ⑧ほねやきん肉の動き方	
	来週の学習	動物のほねときん肉(P80~83)	
社会 (選択)	今週の学習	教科書(3・4年下)p66~69	できたら チェック
	今週の宿題	教科書(3・4年下)p70~75の音読と語句ノート、ドリルの王様P23、24	
	来週の学習	教科書(3・4年下)p70~75	

お知らせ

・来週から国語と算数の下の教科書を使います。忘れずに持たせてください。

音読の宿題

おうちの人に聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目標に!

	読んだところ	回数	最高!!◎ いいね!○ がんばろう△			おうちの人の サイン
			声の大きさ	読むはやさ	気持ち	
土	「山ねこ、おことわり(前半)」 (教科書P128~130)					
日	//					
月	//					
火	//					
水	//					
木	//					
金	//					

西大和学園補習校四年
漢字テストはんい

16

9月26日
配布
10月3日
テスト

①

さむい きこう
寒い気候

②

しょうか きかん
消化器官

③

えいご まなぶ
英語を学ぶ

④

こうかい へ
航海に出る

⑤

とうひょう き
投票で決める

⑥

きよう な いもうと
器用な妹

⑦

てんこう わるい
天候が悪い

⑧

がいこうかん あ
外交官に会う

⑨

りっこう
立候ほする

⑩

えいかいわ きょうしつ
英会話教室

西大和学園補習校四年
漢字テスト

名前

①

さむい きこう

②

しょうか きかん

③

えいご を まなぶ

④

こうかい に へる

⑤

とうひょう で きめる

⑥

きよう な いもうと

⑦

てんこう が わるい

⑧

がいこうかん に あう

⑨

りっこう ほ する

⑩

えいかいわ きょうしつ

西大和学園補習校四年 漢字テスト																														
⑩		せつひんのひ	①		とりがすたつ	②		なにちない	③		ものがたりのかつまつ	④		てんねんのさかな	⑤		じどうしよをよむ	⑥		しぜんをまもる	⑦		たけのふし	⑧		おりをする	⑨		すえい	⑩

9月26日テスト

西大和学園補習校四年 漢字テスト																														
⑩		せつひんのひ	①		とりがすたつ	②		なにちない	③		ものがたりのかつまつ	④		てんねんのさかな	⑤		じどうしよをよむ	⑥		しぜんをまもる	⑦		たけのふし	⑧		おりをする	⑨		すえい	⑩

ほねときんにくのはたらき

わたしたちのほねやきん肉はどのようになっているのでしょうか

1. 人のからだのほね

人のからだは大小() あまりの骨が組み合わさってささえている。それぞれの骨のはたらきはみな違っており、それに応じて() や() もちがう。

2. おもなほねのようす

- ① 背骨： 短いつつのような骨がたくさんつながっていて、少し曲がるようになっている。
- ② 頭骨： 平らなほねが何まいかにつながっていて、球形をした入れ物のような形になり、脳をまもっている。
- ③ 肋骨： 半円形の骨がかごのように組み合わさって、肺や心臓を守っている。
- ④ 骨盤： 腰のところにあり、入れ物のようにになっているおおきな骨で、腸を守っている。
- ⑤ 手や足の骨： 手や足は、細いぼうのような骨がいくつもつながってできている。
1本の手や足には、大小合わせて30個ほどの骨がある。これらはたがいに関節でつながっているので、よく動く。

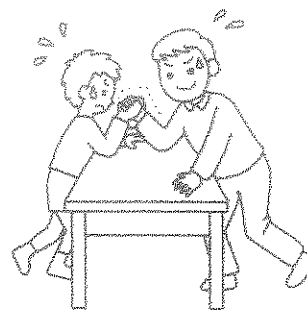
3. ほねのはたらき

つぎのはたらきをする骨の種類を書きましょう。

- ① からだをささえる。()
- ② 大切な器官を守る。()
- ③ 運動をする。()

体を動かしたときのきん肉はどのようになるのだろうか。

うでを曲げたり、のばしたりするときの、きん肉のようすを調べよう。

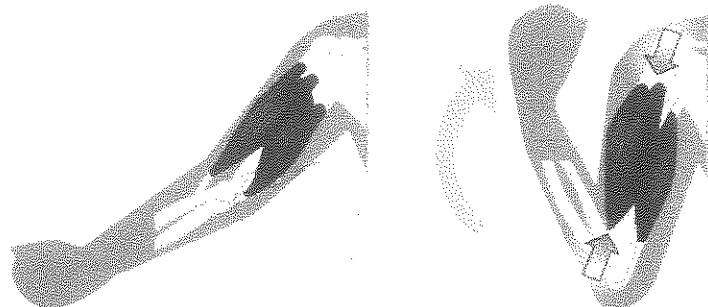


1. うでを曲げたとき・・・

うでが曲がるときは（ ）がわに曲がる。

うでに力を入れて曲げると、（ ）がわのきん肉がかたくなる。

⇒ うでが曲がるとき（ ）がわのきん肉はちぢみ、（ ）がわのきん肉がゆるむ。



2. うでがのびるとき・・・

うでを力を入れてのばすと、（ ）がわのきん肉がかたくなる。

⇒ うでがのびるときは、（ ）がわのきん肉がちぢみ、（ ）のきん肉がゆるむ。



3. まとめ

- ・きん肉は、ほねとほねを（ ）についでいる。
- ・うでには、曲げるときに使う（ ）のきん肉と、のばすときに使う（ ）のきん肉がある。
- ・ほねについでいるきん肉が、（ ）だり、（ ）だりして、（ ）のところで、ほねを動かしている。
- ・きん肉は（ ）にある。
- ・きん肉のはたらきによって、（ ）を動かすことができる。

☆ わたしたちの体は、ほねと（ ）のはたらきによってささえられている。

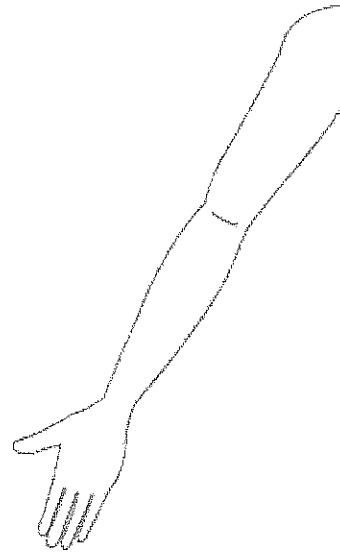
☆ ほねとほねのつなぎ目で、体を曲げることができるところを（ ）という。

1. うでの曲がるところはどこだろうか。

右のうでの図の中にほねをかきましょう。

また、かんせつのあるところに次の印をつけましょう。

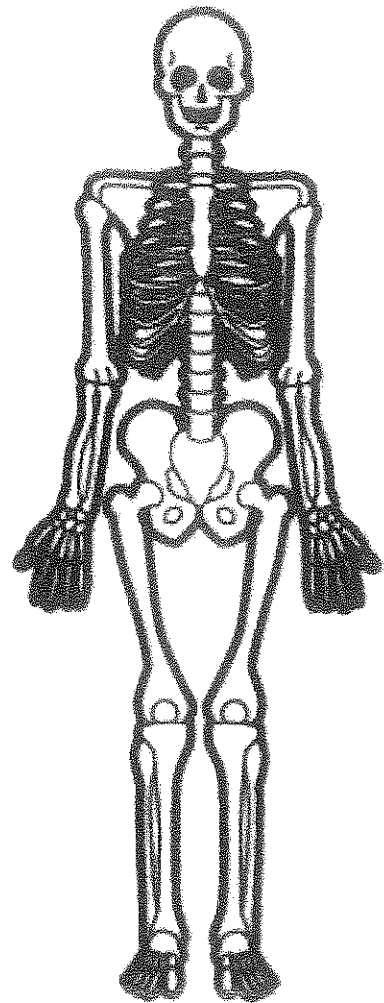
- ◎・・・ぐるぐる回ってはんいがひろい。
- ・・・ぐるぐる回るがはんいがせまい。
- △・・・ねじれる。
- ・・・一方向に折れる。



2. 全身の曲がるところはどこだろうか。

関節のあるところに次の印をつけましょう。

- ◎・・・ぐるぐる回ってはんいがひろい。
- ・・・ぐるぐる回るがはんいがせまい。
- △・・・ねじれる。
- ・・・一方向に折れる。



3. まとめ

関節はほねとほねの（ ）にあって、
人の（ ）に合った曲がり方になっている。